

【表紙】

|            |                                  |
|------------|----------------------------------|
| 【提出書類】     | 臨時報告書                            |
| 【提出先】      | 関東財務局長                           |
| 【提出日】      | 2022年3月28日                       |
| 【会社名】      | 株式会社ヘリオス                         |
| 【英訳名】      | HEALIOS K.K.                     |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表執行役社長CEO 鍵本 忠尚                 |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都千代田区有楽町一丁目7番1号                |
| 【電話番号】     | 03-5962-9440                     |
| 【事務連絡者氏名】  | 執行役CFO リチャード・キンケイド               |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都千代田区有楽町一丁目7番1号                |
| 【電話番号】     | 03-5962-9440                     |
| 【事務連絡者氏名】  | 執行役CFO リチャード・キンケイド               |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所<br>(東京都中央区日本橋兜町2番1号) |

## 1【提出理由】

2022年3月25日開催の当社第11回定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

(1) 当該株主総会が開催された年月日

2022年3月25日

(2) 当該決議事項の内容

第1号議案 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の件

1. 資本金の額の減少の内容

(1) 減少する資本金の額

2,736,468,729円

(2) 資本金の額の減少がその効力を生ずる日

2022年3月31日

2. 資本準備金の額の減少の内容

(1) 減少する資本準備金の額

2,736,468,729円

(2) 資本準備金の額の減少がその効力を生ずる日

2022年3月31日

3. 剰余金の処分の内容

下記のとおり、会社法第452条の規定に基づき、上記の資本金及び資本準備金の減少の効力発生を条件に、その他資本剰余金を繰越利益剰余金に振り替えることで、欠損補填に充当いたします。これにより、振替後の繰越利益剰余金の額は0円となります。

(1) 減少する剰余金の項目及びその額

その他資本剰余金 5,472,937,458円

(2) 増加する剰余金の項目及びその額

繰越利益剰余金 5,472,937,458円

(3) 剰余金の処分がその効力を生ずる日

2022年3月31日

第2号議案 定款一部変更の件

「会社法の一部を改正する法律」（令和元年法律第70号）附則第1条ただし書きに規定する改正規定が2022年9月1日に施行されますので、株主総会資料の電子提供制度導入に備えるため、定款の一部を変更するものです。

第3号議案 取締役10名選任の件

取締役として、鍵本忠尚、松田良成、樫井正剛、リチャード・キンケイド、竹中登一、余語裕子、グレン・ゴームリー、ポール・ブレスギー、キャム・ギャラハー及びジェームズ・パラダイスの各氏を選任するものであります。

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

| 決議事項        | 賛成（個）   | 反対（個）  | 棄権（個） | 可決要件  | 決議の結果及び賛成割合（％） |
|-------------|---------|--------|-------|-------|----------------|
| 第1号議案       | 399,606 | 332    | —     | (注) 1 | 可決 95.56       |
| 第2号議案       | 399,620 | 318    | —     | (注) 2 | 可決 95.56       |
| 第3号議案       |         |        |       |       |                |
| 鍵本 忠尚       | 341,658 | 58,280 | —     | (注) 3 | 可決 81.70       |
| 松田 良成       | 386,186 | 13,752 | —     |       | 可決 92.35       |
| 樫井 正剛       | 387,219 | 12,719 | —     |       | 可決 92.60       |
| リチャード・キンケイド | 387,417 | 12,521 | —     |       | 可決 92.64       |
| 竹中 登一       | 399,436 | 502    | —     |       | 可決 95.52       |
| 余語 裕子       | 399,414 | 524    | —     |       | 可決 95.51       |
| グレン・ゴームリー   | 399,445 | 493    | —     |       | 可決 95.52       |
| ポール・ブレスギー   | 399,522 | 416    | —     |       | 可決 95.54       |
| キャム・ギャラハー   | 399,522 | 416    | —     |       | 可決 95.54       |
| ジェームズ・パラダイス | 359,961 | 39,927 | —     |       | 可決 86.09       |

(注) 1. 出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成による。

2. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成による。

3. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。

(4) 議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本株主総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主から各議案の賛否に関して確認できた議決権の集計により各決議事項が可決されるための要件を満たし、会社法に則って決議が成立したため、本株主総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない一部の議決権の数は加算していません。

以 上